

自己改革取組宣言に関する特別決議について

JA熊本市自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともにJA熊本市は『総合事業』を展開します。

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」「経営基盤の安定化」に取り組みます。

このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。

そして、「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

- JAは農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- 農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、日本の食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員に加入いただいております。
- 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。
- 農業者と地域農業の応援団で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

全体方針

農業者の満足度向上に向けた、農業関連事業の充実を図り、地域にとっても必要不可欠な組織となるよう、健全な経営と組織の活性化に取り組み、地域農業と地域を未来永劫支え続けることの出来る総合事業を営む協同組合を目指します。

重点目標1 農業者の満足度向上

- (1) 農業者支援事業の強化
- (2) 農産物の販売力強化
- (3) 経済事業の二一ズ対応力強化

重点目標2 地域にとって必要不可欠な組織への前進

- (1) 地域貢献力の強化
- (2) 広報体制の強化

重点目標3 活発で信頼される組合風土の構築

- (1) 組織の活性化
- (2) 環境変化に対応した事業運営による経営基盤の強化

以上